

E N E O S 海外渡航支援事業報告書（留学渡航）

2025年9月19日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか○で囲む）
所属学科・専攻・回生 都市環境工学 学科・専攻 1 回生
氏 名 杉山 麻

1. 渡航期間 2025年8月17日 から 2025年8月31日

2. 渡航先（国・場所・機関等）
ザンビア共和国・ルサカ市・University of Zambia

3. 留学で得られた成果（概要）
コレラなどの下痢症の大流行が頻発するザンビア・ルサカ市周縁の低所得者居住区に
おいて、水系感染症の原因となりうる微生物汚染の実態を明らかにするため、2週間
の調査を実施しました。異なる3つの地区に赴き、水源である地下水や井戸水、共同
水栓に加え、25世帯から家庭での貯留水、コップや住民の手指、玄関・トイレの床など
の様々な環境媒体をサンプリングしました。さらに現地の実態をより正確に把握するた
め、住民を対象に水の使用や衛生行動に関するアンケートも実施しました。
得られたサンプルについては、基本的な水質測定をサンプリング地点で直ちに行うと
ともに、University of Zambia の研究室にて大腸菌の培養および日本へ持ち帰るための
試料濃縮を行いました。
さらに同研究室で今後の調査を長期的に実施できるよう研究環境を整備し、所属
メンバーと交流して研究に関する意見交換を行い、次回の調査に向けた準備を進めまし
た。今回の渡航を通じて、汚染実態を明らかにするための十分量のサンプルを確保で
きたことに加え、現地住民や研究室のメンバーと深い交流を図ることで、より現地に
即した調査を行うことができました。

4. 奨学金の使途
宿泊費、現地活動費、渡航準備費用（ワクチン接種費用、海外渡航保険費用など）
